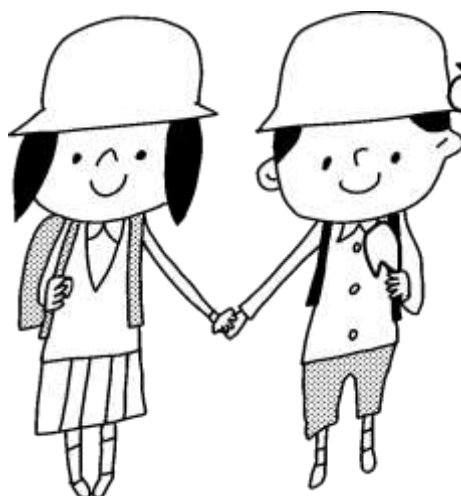
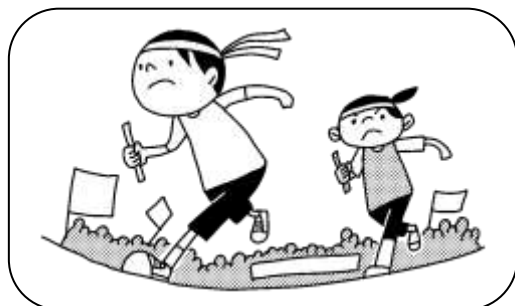


令和7年度

入学のしおり



横浜市立いぶき野小学校

[〒226-0028 横浜市緑区いぶき野1 4番地1]

電話 985-4701 FAX 983-5876

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ibukino/>

目次

◇ 学校教育目標 本校の概要 本校のあゆみ 日課表	1P
◇ 入学までに練習しておいていただきたいこと	4P
◇ 学用品などの準備 ①各ご家庭で準備していただくもの	5P
②学校でまとめて注文するもの	7P
◇ 登下校について	8P
◇ 健康な学校生活を送るために	☆養護教諭より 9P
◇ 学校給食について	☆学校栄養職員より 10P
◇ 安全・安心な学校生活を送るために	☆児童支援専任より 11P
◇ 個別支援級について	☆個別支援級主任より 12P
◇ 諸経費について	☆事務職員より 14P
◇ 入学式のご案内	15P

NHK for School

「新一年生へのおすすめ動画」について

NHK「すたあと」や「おぼけの学校たんけんたん」
など、新1年生向け番組を並べているページです。

お子様の不安が少しでも減り、安心して
入学を迎えられるきっかけになればと思います。

ぜひご活用ください！



ご入学にあたって

本校の子どもたちは、素直で優しいという良さがあります。一方、自分で考えて行動するという、「主体性」が充分とは言えません。これからの時代は、予測が困難な時代と言われています。どうしようと困ったときに、自分で考えて行動できることが自分の将来の幸せにつながっていきます。その際、子どもたちへの声掛けとして、次のような声掛けを大切にしています。

一つは、「どうする?」と、子どもに考えさせる声掛けです。自分で決めるきっかけを作るようにしています。もう一つの言葉は、「大丈夫!」です。子どもは、自分で決めたことでも、これでいいのかなと、心配になるものです。「大丈夫」と励ましてあげることで、子どもは自信を持ちます。ご家庭でも、「大丈夫だよ」と励ましていただきたいと思います。

とはいえ、皆さんの中には、お子さんが初めて小学校に入学される方も多くいらっしゃると思います。幼稚園や保育園とは違い毎日の送り迎えがございませんので、先生との対話が少なくなります。学校の様子でご心配なことや悩まれることがございましたらご家庭だけで悩まれず、いつでも学校にご相談ください。

これまで大切に育ててこられたお子様をお預かりし、その成長を保護者の皆様と共に支え、励まし、喜びを分かち合っていけることを楽しみにしています。そして、学校と家庭が一緒になって子どもたちの成長につながればと思っています。



令和7年2月14日
横浜市立いぶき野小学校
校長 大杉 昭雄

学校教育目標

学校教育目標

夢に向かって 希望をもち ともにはばたく いぶき野の子

～温かい言葉 思いやりの心 笑顔あふれる学校～

いぶき野小で育てる子どもの姿

- (知) 自分から課題を見つけ、ねばり強くやりとげる子
- (徳) 思いやりの心を持ち、温かい言葉やあいさつをかわすことができる子
- (体) 自分の健康を守り、体力をつけることができる子
- (公) まちや人とのかかわりを大切にできる子
- (開) コミュニケーションを通してお互いを尊重し、理解しあう子

本校の概要

1. 学校名 横浜市立いぶき野小学校
2. 所在地 〒226-0028 横浜市緑区いぶき野14番地1
TEL045(985)4701 Fax045(983)5876
3. 学校長 大杉 昭雄
4. 副校長 井桁 寛
5. 児童数 668人(令和7年1月現在)

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
98人	107人	106人	115人	106人	136人

本校のあゆみ

昭和48年

下長津田土地区画整理事業により、長津田町から独立し、「いぶき野」のまちが誕生しました。

平成2年

住宅都市整備公団による玄海田谷戸の大規模開発が開始され、長津田小学校の児童増加に伴い、横浜市教育委員会が新設校設置計画を発表しました。

平成5年

横浜市立いぶき野小学校開校。

令和4年

創立30周年式典を行いました。



いぶき野小学校の校章です。1年生から6年生までが、手をつなぎ合って成長していく様子を表しています。

入学までに練習しておいていただきたいこと

- ★名前を呼ばれたら、「はい」とはっきり返事ができる。
- ★先生や友達の話を書く。話している人の顔を見て聞く。
- ★机に向かい、椅子に座る習慣をつける。
- ★あいさつをする。
「おはようございます」「さようなら」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」
- ★自分の名前が言える。ひらがなで自分の名前が読める。
- ★えんぴつやおはしを正しく持ち、使うことができる。
- ★「トイレに行きたい」「具合が悪い」など、困っていることを先生や友達に伝える。
- ★トイレで、一人で用を足すことができる。
(トイレットペーパーを適量取る、用を足した後は自分で水を流す、トイレの後に手を洗う など)
- ★自分で衣服の着脱をして、たたんで体育着袋に入れる。
- ★傘を巻いてとめる。
- ★一回の食事が20～25分ほどで食べ終われるようにする。
- ★自宅→学校、学校→自宅までの道〔通学路〕が分かる。
 - 一緒に通学路を歩きながら、交通ルール、気を付けるポイント、危ない所を確認してください。
 - 下校途中に友達の家や公園などで遊んだり、立ち止まっておしゃべりをしたりしないで、まっすぐ下校するようにしましょう。
 - 自分で登下校できるようになるために、ランドセルを背負い、荷物を持って、自分で歩くことをお勧めします。



〈注〉学校周辺は駐車禁止区域となっておりますので、お車での来校は、固くお断りいたします

学用品などの準備

準備するものには、全て必ず名前を記入してください。

① 各ご家庭で準備していただくもの（道具の使い方を練習してきてください）

☑	品名	備考
	ランドセル等	
	鉛筆	黒2Bを5本、赤鉛筆を1本。
	消しゴム	よく消えるもの1つ。
	筆箱	鉛筆が5～6本入るもの。
	下じき	無地のもの。
	自由帳	
	油粘土・粘土ケース	
	粘土板	片面は平らなもの。
	はさみ	カバー付きのもの。
	全芯色えんぴつ	クーピーなど、12色程度のもの。
	パス	クレパスなど、16色程度のもの。
	つぼのり	
	液体のり	
	上履き	P6参照。相手から見て読める向きで記名してください。
	上履き入れ	
	給食袋	P6参照。白衣帽・マスク・口ふきタオル等を入れて使います。
	給食用の白衣帽	
	体育着	P6参照。上は白の半袖。下は黒か紺のハーフパンツ。冬は長袖・長ズボンを着ることができます。
	紅白帽子	つばのあるもの。
	体育着袋	P6参照。上記のものや、脱いだ洋服が入る大きさ
	手さげ袋	お道具箱が入る大きさのもの。 普段は、体育着袋や白衣、上履き入れを入れて使います。
	雑巾	P6参照。

- * 今まで使っていたものがあれば、それをお使いください。
- * できるだけシンプル（絵のないもの）で使いやすいものにしてください。
- * 水筒は、肩掛けベルトのあるものをご用意ください。
- * ハンカチ・ティッシュは毎日身につけて持たせてください。
(クリップタイプの移動ポシェットが便利です。肩にかけるタイプは引っかかることがあります危険です。)
- * 教科書は入学式の日は無償配付されます。
- * ブザーや笛等の防犯グッズ、折りたたみ傘なども用意されるとよいと思います。
- * ランドセルなどの持ち物には、キーホルダーはつけません。(お守りは内側の見えない所に)

〈うわばき〉



姓名での記入をお願いします。
相手から見て読める向きで記入してください。



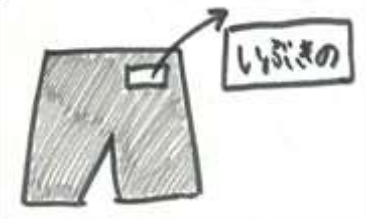
かかと側も記入してください。

〈体育着袋〉



体育着袋の紐も、
給食袋同様短め

〈体育着〉



〈ぞうきん〉

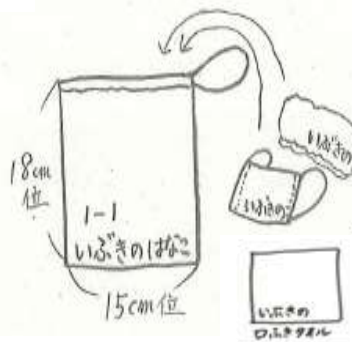


28cm ぐらい

クラスと名前を
大きく記入

20cm ぐらい

〈給食袋〉



給食袋が床につかないように、紐の長さは
45～50cm ぐらい

お願い

*平成29年度より、防災用として横浜市からヘルメットが支給されることになっています。そのため、防災頭巾は必要ありません。

*どんなに小さな物でも、持ち物には必ずひらがなで名前を書いてください。
(落とし物が大変多くなっています。)

② 入学準備学用品

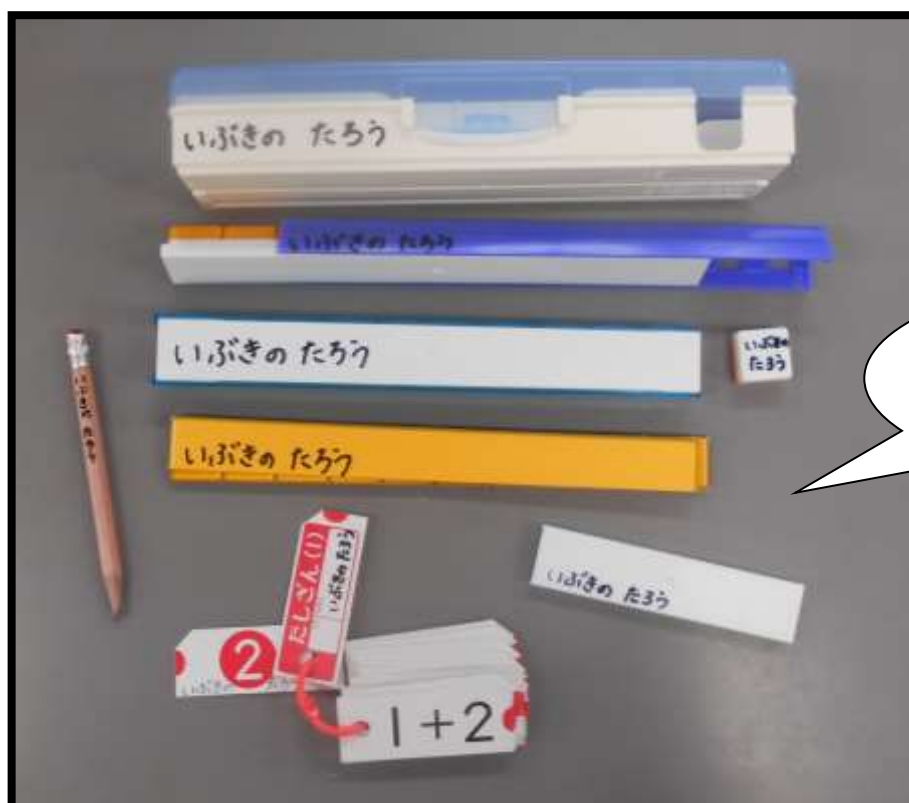
保護者の方にWEBで申し込みをして頂き、2月の入学説明会でお渡しするものです。
各ご家庭で新たに購入していただく必要はありません。

品名	代金	
国語ノート	200円	
算数ノート	200円	
連絡帳	120円	
連絡袋	290円	
書き方鉛筆（4B）	70円	
お道具箱	650円	
マイネームペン（油性）	110円	
歌集『うたはともだち』	お道具箱に入れて 使います。	400円
計算カード		340円
さんすうブロック	620円	
バインダー付きPCバック	1,000円	
合計	4,000円	

お道具箱の中に入れて使うもの

全てご記名の上、入学式の日に持ってきていただいで構いません。

全芯色えんぴつ・パス・つぼのり・液体のり・歌集『うたはともだち』
 さんすうブロック・マイネームペン・計算カード・はさみ



ブロックやカードの一つ一つにも
 記名をお願いします。

登下校について

1. 登校について

- ①欠席・遅刻・早退は、電話や連絡帳を使わず、専用アプリ『すぐーる』で連絡します。
 ※アプリでの連絡は、原則として当日の8時25分までにお願いします。
 当日の8時25分以降に連絡する場合や、緊急の用件に関しては電話にてご連絡ください。
 ※前日でも連絡できますが、いぶき野小では原則として、8時25分に当日分の欠席連絡を確認します。
 ※登校班の班長さんには、出発までに個別に連絡してください。
- ②午前8時5分から8時15分までに登校します。
- ③各地域で、登校班を編成し、集団登校を行っています。
 ※地区で指定された場所・時刻に集合し、班ごとに登校します。
 ※登校班の集合・出発は、学校到着時刻から逆算して、班ごとに決めています。
 (集合時刻に遅れた場合は、必ず保護者が付き添って登校してください。)
- ④登校の途中や学校に着いてから忘れ物などに気が付いても、家に戻ることはできません。

2. 下校について

① 4月8日(火)、9日(水)、10日(木)の下校について【お迎え】

- ・安全のため、保護者の皆さまは教室前廊下まで、お迎えにきてください。
- ・交通安全に気を付けて帰る練習のため、保護者の方と一緒に、通学路を通して帰ることを原則とします。

日にち(曜日)	下校予定
4月 7日(月)	入学式 終了後、保護者と下校
4月 8日(火)	給食なし 3校時まで 11:30ごろ下校
4月 9日(水)	給食なし 3校時まで 11:30ごろ下校
4月 10日(木)	給食なし 3校時まで 11:30ごろ下校

② 4月11日(金)から、クラスごとに帰りの会終了後、下校

	授業時数	下校時刻
4月中	給食ありで、清掃なし 4校時までの日	13:20ごろ
5月 連休以降	給食ありで、清掃あり 4校時までの日(水曜日)	13:35ごろ
	5校時までの日(月・火・木・金)	14:35ごろ

- *初めて児童だけでの下校になります。1週間程度は、教師も各方面の下校の様子を見守ります。慣れるまでは、保護者の方にも通学路の途中や交差点で見守っていただけると安心です。心配なご家庭は、学校まで迎えに来ていただいても構いません。
- *上記の時刻は目安です。放課後のお稽古ごとや習いごとなどは、時間の余裕をもっていってください。
- *学校事情により、この時間より早く下校する日もあります。学校から出るお便り等で、ご確認ください。
- *1年生の実態に合わせた時間です。他学年と異なることがあります。
下校時刻が異なる上級生を、校門などで待つことはできません。

健康な学校生活を送るために

○入学までに

就学時健康診断で治療を勧告された疾病がある場合は、なるべく入学前に治療を済ませておくようお願いいたします。また学校生活において、特に配慮を要することがあれば、遠慮なく学校へお知らせください。

○登校前の健康観察を

早ね・早おき・朝ごはんなど、生活リズムを大切にしてください。お子さんの顔色、体温、様子の変化に気を付けて、毎朝の健康観察をお願いします。

学校で体調が悪くなり、回復が見込まれない場合には、保護者のお迎えをお願いしています。普段と様子が違う、体の不調を訴える場合は、無理に登校せず、休養をとるようにしてください。

○学校で大きなけがをしたとき

早急に病院での治療が必要と判断した場合、すぐに緊急連絡先に電話いたします。記載していただいている緊急連絡先は、必ず連絡がつくようにしてください。携帯電話がつながりにくい場合、職場の連絡先などお知らせください。（※体調不良による早退も同様）。

受診した際の医療費につきましては、『日本スポーツ振興センター』の制度を利用することができます。詳しくは別紙をご覧ください。

○健康診断について

毎学年4～6月に、児童の健康状況を把握するため、定期健康診断を行います。

- ・発育の様子は、健康手帳に記録し、お知らせします。
- ・病気などの疑いがある場合は、該当する児童に『受診のおすすめ』を渡します。お早目に、専門医に相談されることをお勧めします。

※お渡ししている『児童保健調査票（記入例あり）』『心臓病調査票』『歯科保健調査票』は、入学後の児童の健康管理や定期健康診断の事前調査の参考となりますので、記入例をご確認いただき、もれのないようにご記入ください。

○児童保健調査票

○心臓病調査票

○歯科保健調査票

4月8日（火）提出

※「学校⇄家庭 連絡用封筒」に入れて提出

（封筒は入学式の日配付します）

○出席停止

学校感染症にかかった場合は、出席停止となります。登校には医師の許可が必要です。

感染症が治癒したら、『健康手帳』の所定欄（40ページ）に、病名・治療期間・医療機関名を保護者の方が記入して届け出てください。医療機関からの診断書等は必要ありません。

《学校感染症》

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、咽頭結膜熱（プール熱）、百日咳、風しん（三日ばしか）、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、水痘（水ぼうそう）、結核 等

○保健室では

学校では、内服薬を児童に与えることや、ガーゼ・湿布を交換する等の継続的なけがの処置は行うことができません。交換等の必要がある場合は、ご家庭でご準備ください。

学校給食について

4月11日（金）より給食開始予定です。学校給食は、教育活動に位置付けられており、みんなと楽しく食事をしながら、よりよい食習慣が形成されることを目指しています。

(1) 給食時間に使うもの

- 給食帽子、口ふきタオル（またはティッシュ）、マスクを各自でご用意ください。こちら3点を給食袋（P6参照）に入れて持たせてください。給食帽子とマスクは、給食当番であるないに関わらず、**全員毎日使用します**。マスクは、家から着用してきたものを給食中に使ってもかまいませんが、汚れたり、落としたりした時に交換できるようランドセルに予備を入れておくとよいです。
- 白衣は学校で貸し出します。週替わりで給食当番をします。当番の場合、週末に白衣を持ち帰り、ご家庭で洗濯とアイロンがけをし、週のはじめに持たせてください。

(2) 食物アレルギー対応について

以下の条件にあてはまる場合で、まだ栄養士に相談されていない方は、速やかにお知らせください。

- 医師の診断により「食物アレルギー」と診断され、医師から特定の食物に対して除去の指示がある。
- 家庭でも原因食品の除去を行っている。
- 給食での除去を希望している。
- 食物アレルギーの可能性があり、これから医療機関を受診しようと思っている。

※除去対応を行う場合、医師が記入した「学校生活管理指導表」が必要です。（文書料がかかります。）提出いただいた書類をもとに後日面談を行います。書類が必要な方はお知らせください。

(3) 給食指導について

- 健やかな成長のため、苦手なものも1口はチャレンジするよう指導してまいります。
- 食事の時間は20～25分程度になります。椅子に座って、よい姿勢で、時間内に食べられるよう練習しておいてください。
- 準備・片付けも子どもたちが行います。ご家庭でお手伝いをしながら練習しておいてください。
- 食具が箸のみの日もありますので、上手に箸が使えるように練習しておいてください。

※別途配付してある「食育だより」もあわせてご覧ください。

安全・安心な学校生活を送るために

(1) 児童支援専任（みんなの先生）の役割

児童支援専任教諭は、「みんなの先生」です。学校全体に目を配り、一人一人の子どもたちを大切にしたい、きめ細かな支援を行うための中心となって動きます。教職員や関係諸機関、保護者の方々と連携をとり、子どもたちや保護者の悩みや困り感を共有し、問題解決に向けて対応していきます。

また、特別支援コーディネーターを兼務し、相談の内容によっては個人面談の際に担任と共に面談を行ったり、ケース会議を開いたりすることもあります。子どもたちが安心して学校生活を送り、よりよい成長ができるように、保護者の皆様と協力して教育環境を整えてまいります。

いつでもご相談ください。

《専任の仕事》

○教育相談（不登校・発達障害・友達関係）○いじめ防止

○校内支援体制の整備 ○関連機関との連携窓口 等

※ケース会議とは、チーム（保護者・担任・学年等）で課題解決に取り組むために、情報共有や役割分担、今後の方針を考えていく場です。

(2) 各種相談について

学校では、個人面談、懇談会などの機会を通じて、様々な相談に対応しています。

【窓口】	※ 行動・生活面に関するご相談	（児童支援専任教諭）
	※ 心身の健康に関するご相談	（養護教諭）

また、学校カウンセラーによる教育相談も行っています。お子様との具体的ななかかわり方を提案したり、各種関連機関を紹介したりしています。親子での相談（カウンセリング）、お子様本人の相談（カウンセリング）も受け付けています。お気軽にご相談ください。

(3) 子どもたちの安全を守るために

《子ども110番について》

「子ども110番」の家とは、子どもたちが危険を感じた時に安心してかけこめる家のことです。ご自宅付近の「子ども110番」の家をお子様と一緒に確認し、危険を感じたときは、近くのおとなに助けを求めようお話してください。



《放課後の過ごし方について》

各ご家庭でルールを決め、安全に過ごせるようにする。

※本校では子どもたちだけで自転車に乗れるのは、自転車安全教室を受けた4年生以上という決まりにしています。ご理解ご協力をお願い致します

※下校後、学校には、忘れ物を取りに来ない約束になっています。

(4) 令和7年度児童票：もれなく記入し4月8日（火）に提出してください。



横浜市における様々な学びの場

一般学級

一般学級においても、特別な支援が必要なお子さんのために授業方法や教材等を工夫して、分かりやすい授業を行っています。

お子さん一人ひとりの「よさ」を生かす支援を進めています。

【学級の定数】

小学校-児童35人に対し教員1人
(40人から段階的に実施 令和7年度までにすべての学年で実施)

中学校-生徒40人に対し教員1人

【教育課程】

小中学校 学習指導要領に基づく

通級による指導(通級指導教室)

一般学級に在籍し、学習におおむね参加可能な知的発達の流れのないお子さんが対象です。在籍校のお子さんの状態によって週1回から月2回程度、通級指導教室のある学校に通って、課題改善に向けた支援や指導(自立活動の目標や内容を参考にした指導)を受けます。

聴覚・言語・視覚・情緒の通級指導教室があります。すべての学級に設置されているわけではありません。自校にない場合は、他校に通級して指導を受けます。

小学校の情緒通級では、お子さんの状態によって、在籍校での協働型巡回指導が行われることもあります。小学生は保護者の同伴等が必要です。

特別支援教室

在籍する学級(一般学級、個別支援学級)を離れて、特別の場で学習するためのスペースです。学校(管理職を含めた教職員による校内委員会)が必要と判断した児童生徒が利用できます。本人及び保護者の同意が必要です。

個別支援学級(特別支援学級)

※すべての市立小・中学校に設置

お子さんの障害の状態に応じて学習上、生活上の課題改善に向けた指導を行います。教科等の指導では、一人ひとりの実態や学習状況に応じて学習を行う少人数の学級です。

知的障害、自閉症・情緒障害、弱視の学級が設置されています。

【学級の定数】

小・中学校ともに児童生徒8人に対し教員1人

【教育課程】

障害による課題改善を指導する自立活動を行います。教科等の学習は、当該学年の内容が難しい場合には下学年の内容を行います。知的障害学級のお子さんは、知的障害特別支援学校の内容を取り入れることができます。

【交流及び共同学習】(交流学級での学習)

週の授業時数の半分以上を超えない範囲で実施します。一般学級への学びの場の変更に向けて、目標に基づいて取り組む場合に、半分以上を超えることが可能です。

特別支援学校

(養護学校、支援学校)

お子さんが自立して充実した生活を送ることができるように、一人ひとりの障害の状態や特性に応じて少人数で学習します。

障害別に、視覚、聴覚、知的、肢体、病弱の学校があります。

【学級の定数】

児童生徒6人に対し教員1人
※重複障害の学級は児童生徒3人に対し教員1人

ここに記載のある一般学級以外の学びの場を利用したり、在籍したりする場合に、必ず、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」を作成して、目標に基づいて進めます。

一般学級のみで学習する場合も必要に応じて個別の指導計画を作成して取り組みます。

いぶき野小学校の個別支援学級（7組）について

○個別支援学級は「児童一人ひとりの教育的ニーズに応じた資質・能力、目標、学習内容を設定し、指導、支援していくための少人数の学級」です。現在、いぶき野小学校では7学級あり、まとめて「7組」としています。

○授業は、個々の実態や、教育的ニーズ、目標に合わせて、より効果的な、様々な学習形態や学習方法を取り入れています。また、友達同士で学び合ったり、高め合ったりする集団での学習も大切にしています。例えば、**個別学習**（一人ずつの指導）、**グループ別学習**（学年混合）**全体学習**（7組全体）、**交流級での学習**等があります。



個別学習



全体学習



個別学習



全体学習

○一般級と同じように時間割があり、教科学習をしています。また、教科学習とは別に**自立活動**（友達との関わり方など障害による課題改善を指導する）という授業を行っています。



自立活動

この写真は、遊びの活動を通して、友達との関わり方や折り合いのつけ方について学んでいる場面です。

- | ＜時間割＞ | （例） |
|-------|-------------|
| ・1時間目 | 朝の会 |
| ・2時間目 | 生活・総合（全体学習） |
| | 中休み |
| ・3時間目 | 国語（個別学習） |
| ・4時間目 | 算数（個別学習） |
| | 給食 |
| | 昼休み |
| | 掃除 |
| ・5時間目 | 図工（学年別学習） |
| ・6時間目 | 自立活動 |

個別支援学級に通っているお子さんやご家庭は、「学びやすい」「多くの学びを得ることができる」場として個別支援学級を選択しています。ご家庭でお子さんと7組について話す機会があるときは、「その人にとって落ち着いて安心して学習できる、過ごしやすい場所」「自分のペースを大切にしながら学習、生活する場所」であることをお伝えいただければと思います。よろしくお願いたします。

諸経費について

1 学校納入金

本校では、学校教育活動に必要な諸経費等を銀行口座自動振替制度により納入いただいております。こちらにつきましては、学校においての現金取扱い事故防止等を含め、事務処理の簡素化のため行っております。ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

取扱金融機関については、先にご案内させていただきました **きらぼし銀行**となります。その他詳細につきましては、入学後、あらためて「学校納入金の取扱いについて」お知らせいたしますので、ご確認ください。

※本日、自動会計サービス口座振替依頼書のご提出がまだの方は、お手続きをお願いいたします。

【学校納入金】 ※参考 学年費については目安です。正確な金額は新年度にご案内します。

項目	内容	徴収金額
学年費	テスト・ドリル・学習教材等(個人の所有となるもの)・学校生活で使用するもの	※ 7,500円
保健費	健康手帳 (130) 日本スポーツ振興センター掛金 (460)	590円
	安全教育振興会費 世帯単位 (500)	500円

※遠足・校外学習費用については、別途お知らせいたします。銀行引き落としには含まれません。

2 学校給食費

○ 年額 50,600円を5月から翌年3月までの11回払い(月額4,600円)

○ 口座振替日は毎月29日前後です。【初回振替日は5月29日(木)】

横浜市では、学校給食費のお支払いは口座振替によりお願いしております。同封の「学校給食費について」をご確認ください。こちらの口座につきまして指定はありません。下記期間内にご希望の金融機関等にて、直接お手続きをお願いいたします。

手続き方法は2パターンあります。どちらか1つのお手続きをお願いします。

① WEB口座振替受付サービス「横浜市 Web口座振替」(学校コード 11216 別紙を参照)

② 金融機関窓口にて「横浜市学校給食費口座振替依頼自動払込利用申込書」による手続き

期間 令和7年2月14日(金) ~ 令和7年3月14日(金)

※ 学校納入金とは別にお手続きが必要となりますので、ご注意ください。

入学式のご案内

1. 日 時 令和7年4月7日(月) 受付9時30分～9時50分
開式10時10分開式
2. 会 場 本校体育館
3. 受 付 <案内> 昇降口 学級編成一覧表をお渡しします。
<受付> 各教室前 就学通知書(ハガキ)
を確認させていただきます。

※「令和7年度 児童票」「児童保健調査票」「心臓病調査票」「歯科保健調査票」「端末借用に関する同意書」は、4月8日(火)に「学校⇄家庭 連絡用封筒」に入れて提出です。

4. 時 程 10:05 1年生入場
10:10 入学式開始
10:50 入学式終了
児童：教室で担任と挨拶後、体育館で写真撮影
保護者：体育館で配付物確認
11:20～ 下 校
※下校時刻は予定です。前後することもあります。

5. 持ち物
児 童：ランドセル等 上履き 上履き袋 ハンカチ ティッシュ
保護者：就学通知書(ハガキ) 筆記用具 上履き 外履きを入れる袋

6. その他
- 受付後、教室まで一緒に上がり、机やロッカーの場所などを確認してください。その後、保護者の方は体育館にてお待ちください。児童は教室で待機し、そろって入場します。
 - 2月にお渡しした「お道具箱」の荷物は、全てご記名の上、入学式当日に持ってきていただいて構いません。お子様のロッカーに置いて行ってください。
 - 「入学式」の立て看板は、写真撮影用に午後まで設置しておきます。
 - 状況により、時間や内容を変更することもあります。

